



宮崎県最初のゼロカーボンシティ宣言の市

串間市脱炭素先行地域づくり計画

～市民及び事業者の皆さまと共に～

2023年7月

串間市役所 市民生活課

まずは、ご相談を 皆さまと共に

■ 国からの支援

脱炭素取組みに対して、政府から様々な支援策が出ております。
国からの助成金を活用し、脱炭素の取組みがはじめられます。

電気のご相談から、
脱炭素取組みのきっかけづくりまで
なんでもご相談窓口を開設致します。



串間市役所 市民生活課
0987-72-1356
ゼロカーボン・再生可能エネルギー担当





串間市 脱炭素への道のり

なぜ脱炭素の取組みを行うのか 海外に流出する20兆円

エネルギーコスト流出 約20兆円／年

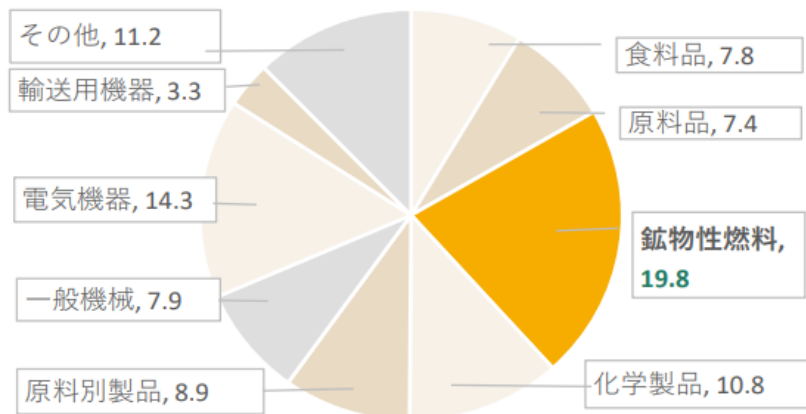


再エネ導入で地域経済を活性化



自治体の9割 エネルギー収支 赤字

貿易統計 主要商品別輸入 (2021年度分、兆円)

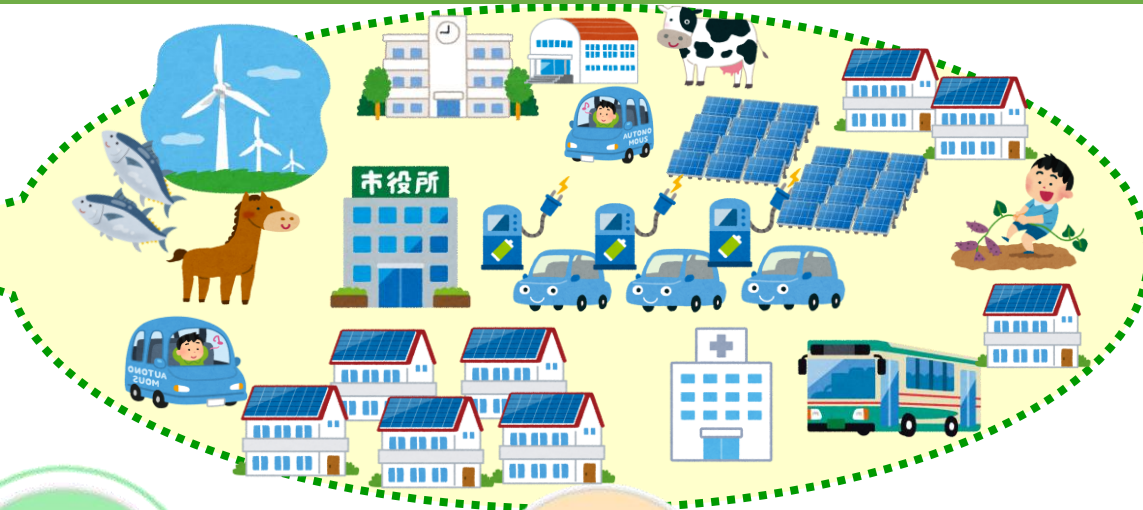


- <ステップ> 1. 再エネ設備導入
2. 再エネを地産地消

<地域に裨益形 再エネ事業へ>

1. 地域の雇用創出
2. 地域で利益創出し社会的投資を行う
3. 地域内未利用資源の活用
4. 地域事業者での設備の整備

串間市
2023
先行地域申請



2020

2025

2030

2050年を
待たずに

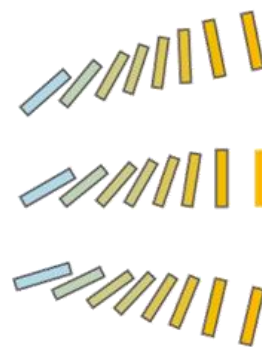
2050

5年間の集中期間に
政策総動員

- ① 少なくとも100か所の脱炭素先行地域
- ② 重点対策を全国津々浦々で実施

脱炭素ドミノ

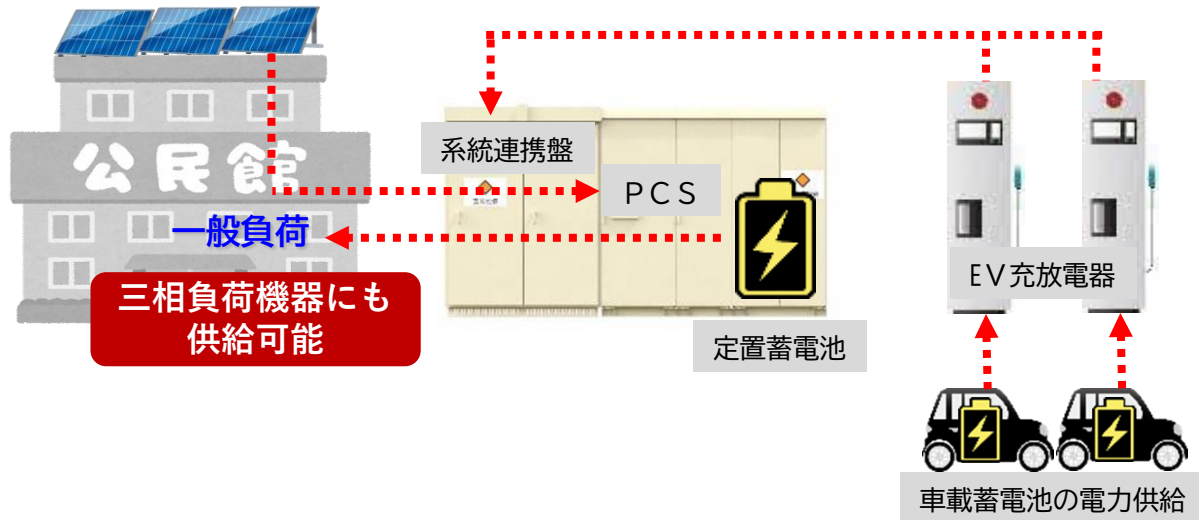
全国で多くの



脱炭素で強靱な活力ある
地域社会を全国で実現

串間市 レジリエンス強化（構想案）

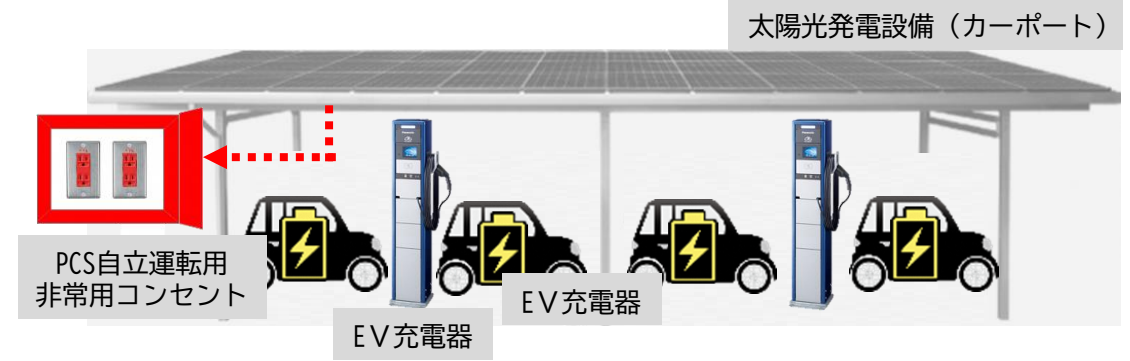
屋内避難所の場合（EV車+V2X）



<常時> EV充電スポット活用

<非常時> 太陽光発電設備からの給電、他地域よりEV車を集め電力を給電
定置蓄電池では不足する大容量の蓄電池としての活用ができる
また災害時発生するガソリンスタンドへの渋滞を回避

PVカーポートの場合



<常時> EV充電スポット活用

<非常時> PCS自立運転用より
1.5kW活用/PCS1台

とりくみ内容 今回ご提案する内容（構想案）

1. 再エネの導入

仮称) 串間屋根貸し(PPA)モデル

太陽光発電
設備

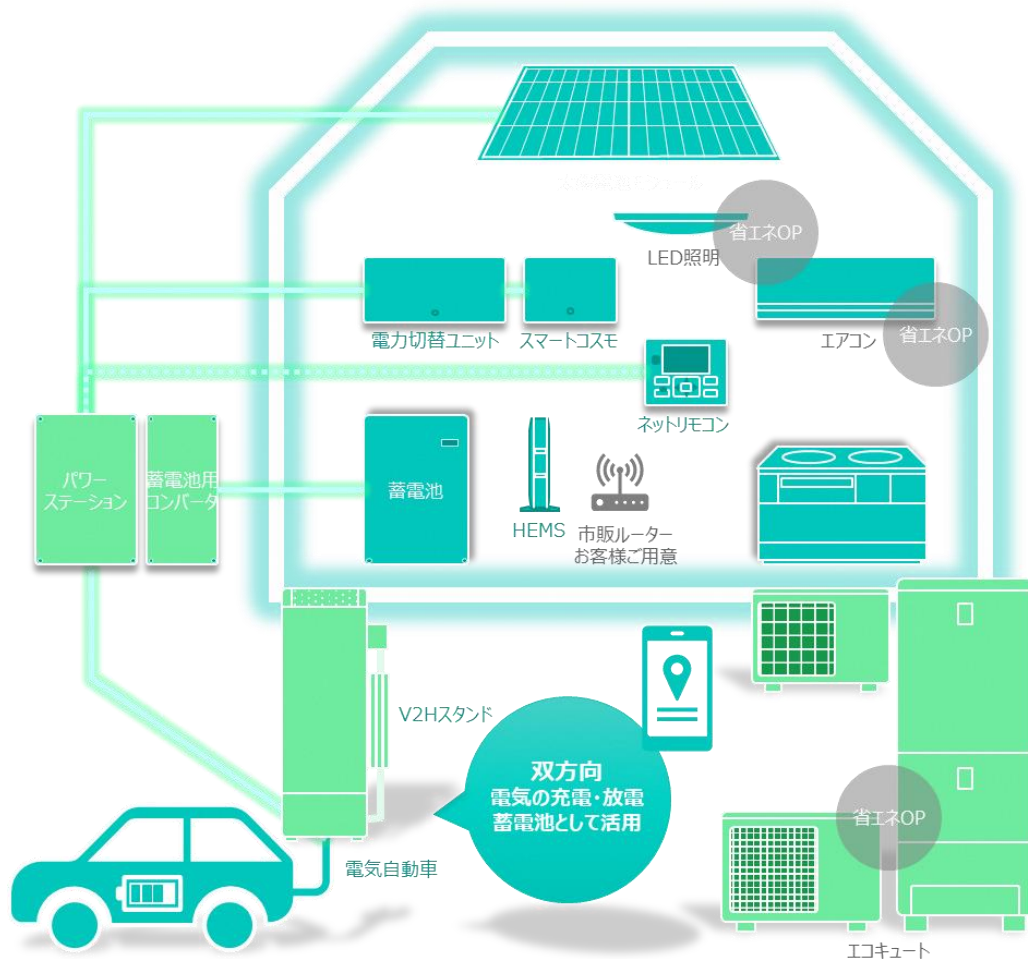
蓄電池

太陽光発電設備 + 蓄電池

初期費用0円で設置！

15年のご契約終了後、譲渡。
契約期間中は、今まで同様、
使用量に応じた電気料金をお支払い頂きますが
お得な電気料金をご用意しております。

今回は蓄電池もセット。
災害の備えとしてご利用可能。



2. 高効率設備の導入くみあわせ

EV 充放電設備・充電設備
電気自動車へ再生エネルギーを
充電する為の設備を
お得に導入頂けます。

V2H
充放電

EV車
充電設備

「省エネ切替」モデルご提供！
現在お使いの設備よりも高効率な設備を
お得に導入。
一定期間契約による導入後、譲渡。

空調設備
エアコン

LED照明

エコ
キュート

IH
クッキング
ヒーター

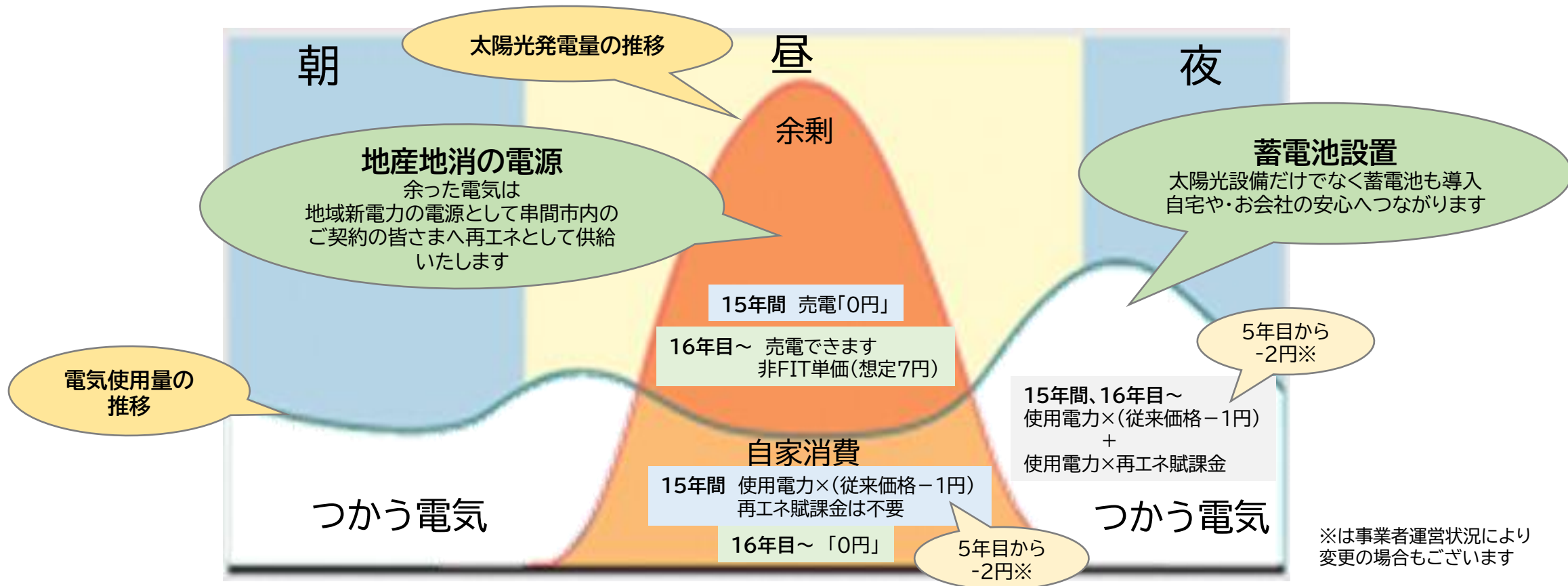
その他

卒FITの買取り～
電力契約の切替えも実施いたします。
EVへのお乗り換えのご相談も承ります。

EV
乗り換え

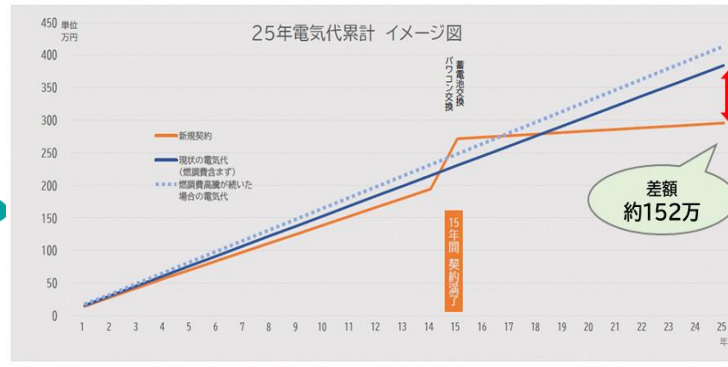
卒FIT
買取り

とりくみ内容 電気代のイメージ（構想案）



一般家庭：太陽光設備5.3kW 蓄電池6.7kWh 年間需要量5690kWh でのシミュレーション

今のまま ※		ご契約いただいた場合 ※			
従量電灯		契約期間(15年間)電気代		契約満了後(16年目～)電気代	
電気料金(年間)	153,630円	電気代(年間) 4年間(-1円)	142,785円	電気代(年間) 5年目～(-2円)	137,095円
25年間合計	3,840,750円	電気代(年間)	24,122円	電気代(年間)	24,122円
※燃料調整費含まず		25年間合計	2,320,408円	トータル差額 (蓄電池交換含)	1,520,342円



※契約期間中の太陽光設備の所有権は、串間テュラルホースパワー（株）となっておりますが契約満了後、所有権はお客様譲渡されます。



脱炭素で何ができるのか？

皆さまと共に..

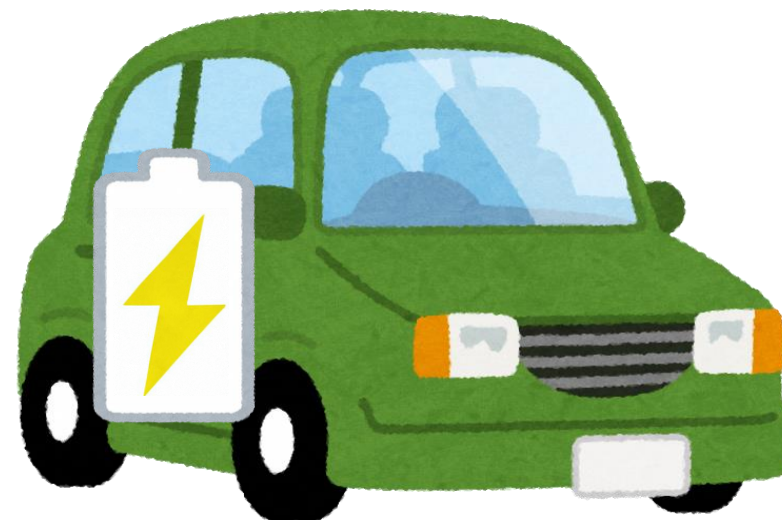
■ コスト削減

1. 再生可能エネルギーの導入
2. 高効率機器への改修
3. EVへの切替

購入電気を減らし、エネルギー費用を削減

消費する電気を減らしコスト削減

ガソリンから電気に変換することで総コストを削減



ガソリン車：燃費13.km/ℓ (国交省自動車燃料消費量統計を参考)
EV車：電費7.4km/kwh (日産リーフ、蓄電池62kwhタイプ)
<試算条件> 走行距離800km ガソリン170円/ℓ、電気 従量電灯第3段階26.88円
1ヶ月に必要なガソリン容量 800km/月 ÷ 13km/ℓ = 61.53ℓ /月
1ヶ月に必要なガソリン代 61.53 × 170円/ℓ = 10460.1円
1ヶ月に必要な電気容量 800km/月 ÷ 7.4km = 108.1kW
1ヶ月に必要な電気代 (従量電灯) 108.1 × (従量電灯第3段階26.88円 + 再エネ賦課金1.4円) = 3057.068円

①太陽光と蓄電池の導入

- ・初期費用は掛かりません
- ・電気が安くなります
- ・サービス料も不要
- ・15～17年で無償譲渡

②省エネルギー機器への買替 ※補助率2/3

- <対象商品> ・エアコン ・LED照明 ・エコキュート

③電力契約の「地域新電力会社」への切換え

- ・電気代が安くなります
- ・地産地消することで電気代高騰リスクをなくします
- ・日本は毎年約11兆円を海外に資産を流出させています
このお金があるのなら、地域に再エネ電源を普及させ、地産地消する取組に変えましょう
- ・地域の電力会社へ電気代を払うことで、会社の税金と利益を串間市内に再投資できます
※串間市全体の電気代は、年間数十億円になると考えられます
- ・地域の会社で新たな雇用を生む事ができます

④地域循環にご協力をお願いします

- ・脱炭素でエネルギーコストを下げ、脱炭素化するとりくみを行う事業者の方々の食品などを積極的に地域で消費しましょう。生ごみは肥料にリサイクルさせて循環します

⑤EVへの積極的な切替をお願いしたい

- 輸入するガソリンでなく、地域で発電した電気の地産地消に切り替えて下さい

⑥串間市の工事店様による工事体制の提供

